

大阪府電子調達について

平成19年度

大阪府総務部契約局

1

1 大阪府入札契約制度の改善について

～府の各種発注案件に係る入札・契約事務や検査業務を集中的に取り扱います。～

大阪府では、建設工事や建設コンサル、委託役務や物品の調達にあたり、電子調達システムの導入を進めており、平成17年4月、入札契約関係の業務を集中的に処理する大阪府入札契約センター（組織名称：「大阪府契約局」）を開設しました。

- ◎ 各発注機関ごとの発注情報を収集していただく必要がありました。
- ◎ 各発注機関ごとの入札会場に出向く必要がありました。
- ◎ 入札参加申請の窓口が業務種別ごとにありました。

が、入札契約センターが開設されたことで、



- ◎ センターで発注業務を集約し、ホームページ等で発信するため発注情報の収集が容易になります。
- ◎ 参加申請や入札・契約手続きがセンターに集約されるため、事業者の皆様の負担も一部軽減されます。

2

入札契約センターに集約する業務

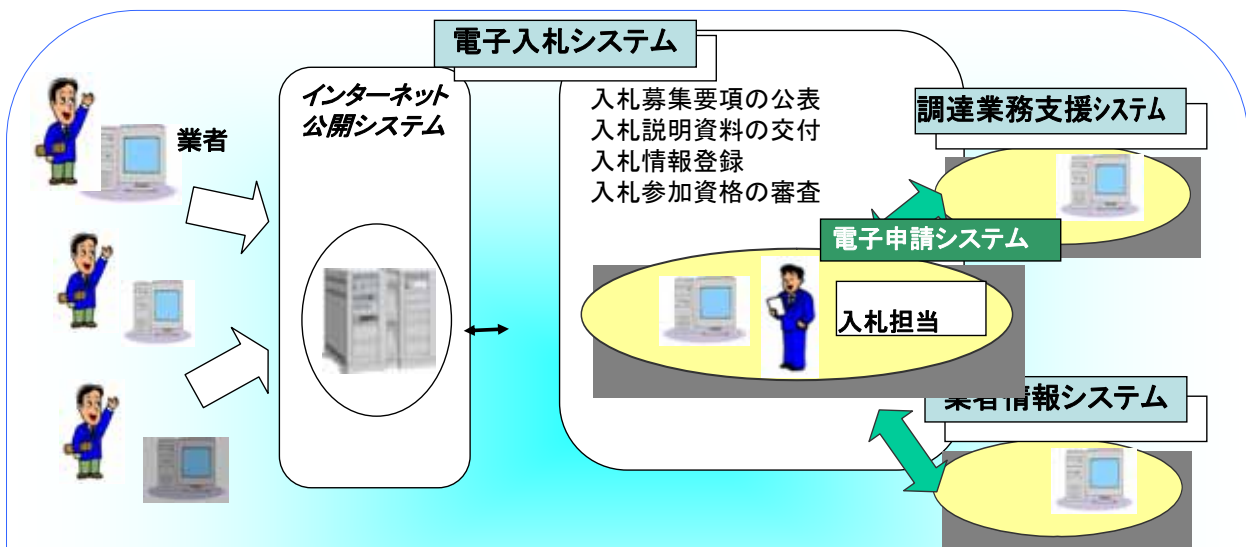
発注機関 / 区分	業 種	建設工事	建設コンサル	委託役務	物 品
	対象金額	250万円超	100万円超	100万円超	160万円超
本 庁	電子入札	○	○	○	○
	紙入札	○	○	○	○
	随意契約	×	×	×	○
出先機関	電子入札	○	○	○	○
	紙入札	×	×	×	○
	随意契約	×	×	×	○

(注) 単価契約を除きます。物件の借入れは80万円超です。

- ◎ 上記の表で×印が付いたものは、**従来どおり本庁各部局又は出先機関**で事務を行います。
- ◎ 水道部発注案件については、取り扱いが一部異なります。詳細については、水道部調整課 契約・検査指導グループまでお問い合わせください。(06-6944-6865)
- ◎ センターで契約する案件の設計積算、工事の施工管理などは、これまでどおり本庁各部局 又は各出先機関で行います。
- ◎ 今後、毎年度の電子入札の適用拡大に併せてセンターで取り扱う案件も増加します。

3

2 大阪府電子調達システムの概要



電子調達システムは、次の3つのシステムからなり、調達事務全体を統合・電子化します。

- ① 電子入札システム インターネットを使い、入札参加手続や入札書の提出を電子的に行います。入札状況や結果などの情報も公開システムを使い、インターネットで行います。(電子入札コアシステム)
- ② 業者情報システム 入札参加資格登録業者の情報を一元管理するデータベース。参加資格の申請・審査を自動化する電子申請サブシステムを備えます。
- ③ 調達業務支援システム 予算管理、入札、契約、検査、支払といった入札・契約業務を電子化します。

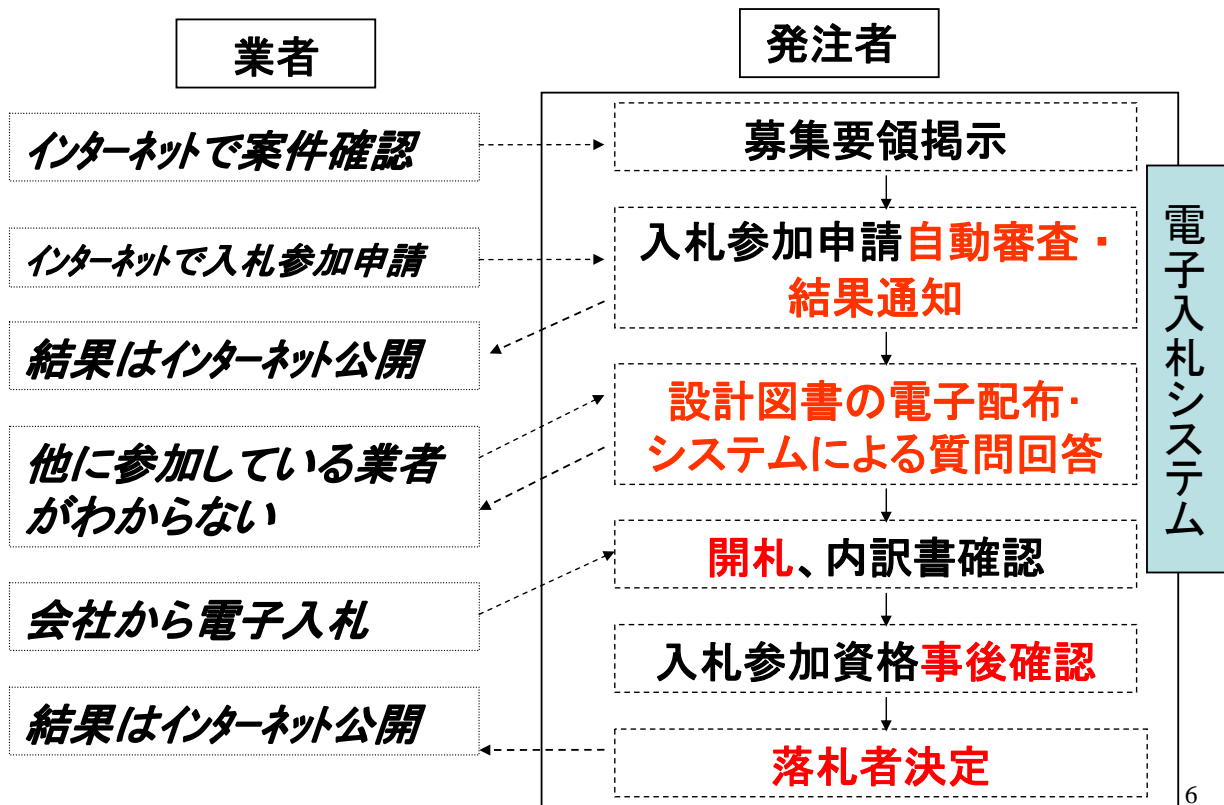
4

3 電子調達システムの特徴

入札参加者	○業者及び大阪府職員ともに、開札時まで入札参加者名がわかりません。
入札参加資格の自動審査	○入札参加者は、インターネットから電子入札システムで、入札参加申請を行います。 ○電子入札システムは自動審査対象項目について設定された必要項目を満たしているかを自動的に審査し、結果を入札参加者に随時通知します。 (なお、自動審査できない項目については、開札後に確認します。)
設計図書の電子配布	○設計図書を電子ファイルとし、入札への参加が認められた業者のみが、ダウンロードできます。(A3対応プリンタで印刷できるようにしております。)
電子くじ	○開札の結果、同価格の際に電子くじ引きを実施します。 ○入札時に入札参加者が予め入力した数字に乱数を付加し、決定される番号により、恣意的でない公平なくじ引きを行い、落札候補者を決定します。
紙入札への対応	○大阪府は電子入札対象案件について、紙入札を併用しません。
予定価格等	○予定価格、最低制限価格や低入札価格調査基準価格の事前公表は、「公開画面」により行います。

5

電子入札の流れ



6

電子入札導入スケジュール

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
建設工事	一般競争入札、 公募型指名競争入札 一部導入	対象拡大	対象拡大 実績評価型 指名競争入札 一部導入	対象拡大 指名競争入札 一部導入	本格導入	全面導入
測量・建設 コンサルタント等			一般競争入札、 指名競争入札等 一部導入	対象拡大		
物品・委託 役務			一般競争入札、 指名競争入札等 一部導入	対象拡大		

7

<物品・委託役務関係>

電子入札導入スケジュール(予定)

年 度	物 品	委託役務
17年度	自動車販売	情報処理用機器賃貸
18年度	自動車販売、消防・防災用品、 食糧品、活平版(印刷)、事務用品	情報処理 賃貸
19年度	自動車販売、消防・防災用品 食糧品、活平版(印刷)、事務用品 被服、運動具、フォーム印刷 百貨店・商社、家庭用電気機器 OA機器・用品、家具、産業用機器 通信用機器、視聴覚機器 医療用機器、理化学機器、 業務用厨房機器、自動車用品、 自転車・雑車、船舶	情報処理、賃貸 建物等清掃 機械設備等保守点検 消防設備保守点検 浄化槽清掃・点検 貯水槽清掃・点検 害虫等駆除、警備 受付・案内 施設運転操作管理
20年度	全種目	全種目

8

4 電子調達システム利用の留意事項

電子入札に必要なパソコン(PC)及びサービス

電子認証サービス	電子証明書、電子入札ソフト、ICカードリーダー/ライター	インターネット接続サービス	各種プロバイダ
機器	パソコン、モデム、ルータ、A3対応プリンタ 【ハードウェア】 ・CPU: Pentium II 266MHz以上 ・メモリ: 128MB以上 ・HDD: 1ドライブ500MB以上 ・FD, CD-ROMドライブ ・解像度: 1024×768ドット(XGA)以上 【ソフトウェア】 ・OS: Win2000/XP ・ブラウザ: IE 5.5SP2、IE6.0SP1,SP2、Netscape 7.0 ・Java実行環境: JRE 1.3.1_06、JRE 1.3.1_08 ・ウイルスチェックソフト		
ネットワーク	・ADSL以上の回線を推奨 ・HTTP、HTTPS、SMTP、LDAPの各プロトコルがファイアーウォールを通過できること		

重要 最新のオペレーションシステムなどの「Windows Vista」及び「Internet Explorer 7」(最新機種に搭載されています)は現在、使用できません。



9

電子入札に参加するには、以下の2点が必要です。

① ICカードの取得

- 大阪府の電子入札に参加するためには、電子入札用ICカード及びカードリーダーが必要です。
 - 国土交通省・大阪市等の電子入札コアシステムに登録されているICカードが利用できます。
 - 事前に大阪府の電子調達システムへICカード登録が必要です。
 - 参加希望の入札案件の発注時期にあわせて、早めに登録をして下さい。
 - **複数枚**のICカード登録も可能です。
 - ICカードが失効した場合は、電子入札には参加できませんのでご注意ください。
- (大阪府の電子入札は、紙入札の参加を認めておりません。)
- ICカードの発行先は、電子調達ホームページをご参照下さい。

<http://www.pref.osaka.jp/keiyaku/e-nyusatsu/ic.html>

②入札参加申請

- 電子申請による入札参加申請が必要です。

10

ICカードの運用について

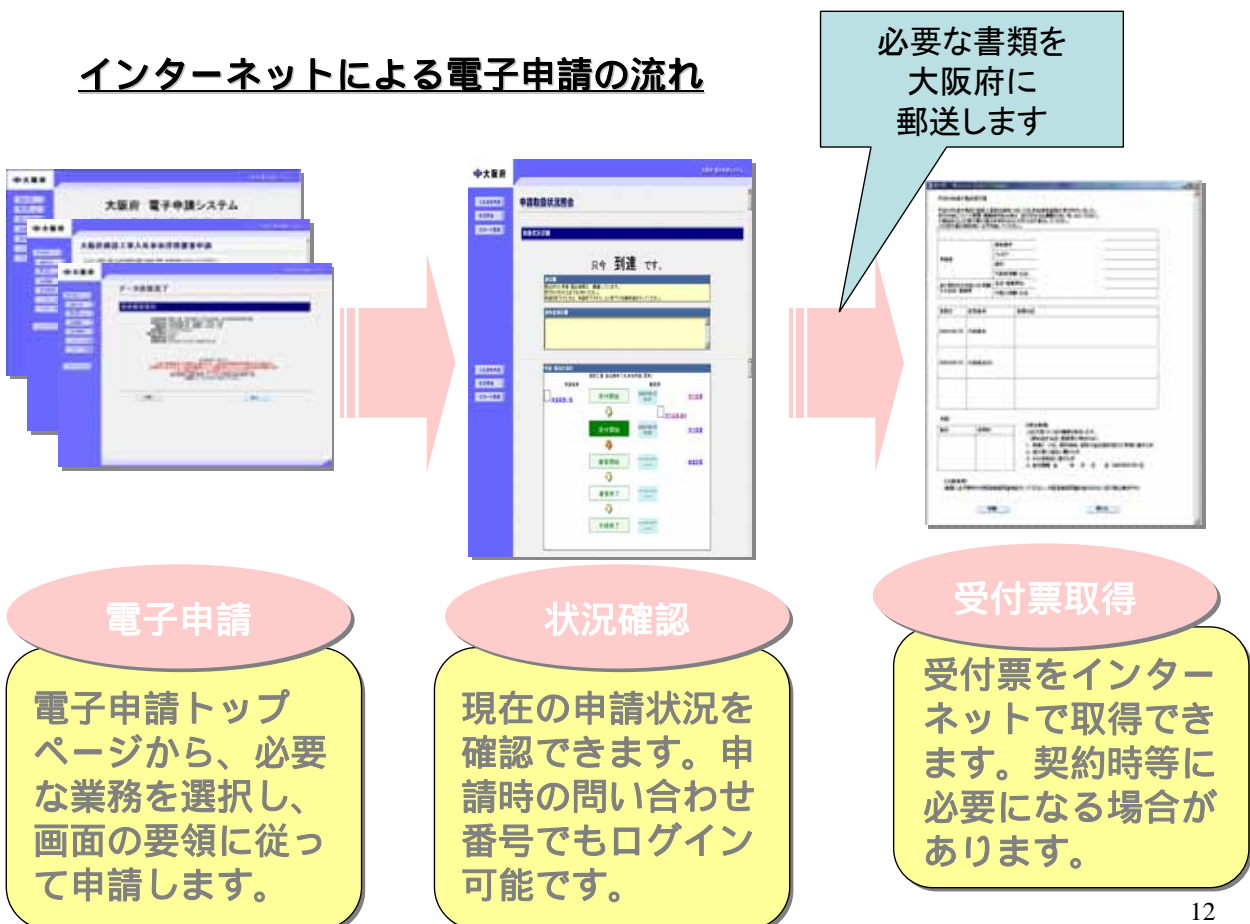
(単体・経常JV・特定JVの相違点)

	申請するICカード	併用の可否	有効期限
単体の事業者として入札に参加する場合	府登録済み又は登録申請中の事業者(以下、事業者)のICカード	経常JVとの併用不可	カードが失効するまで
経常JV	代表構成員の事業者のICカード(併用不可、右参照)	単体、特定JVとの併用不可	単年度のみ (ICカードの有効期限に関わらず、次年度は使えません)
特定JV	代表構成員の事業者のICカード	経常JVとの併用不可	カードが失効するまで

* 経常JV・特定JVは建設工事のみです。

11

インターネットによる電子申請の流れ



12

入札参加資格の登録受付について

* 「建設工事」、「測量・建設コンサルタント等」の入札参加資格登録は2年ごとに行っており、「建設工事」の20年度の追加登録及び「測量・建設コンサルタント等」の20・21年度の登録は平成19年11月中旬頃から受け付ける予定です。

(19年度の入札参加資格の登録受付はいずれも終了しました)

* 「物品・委託役務関係」の入札参加資格登録は随時行っております。

建設工事、測量・建設コンサルタント等、物品・委託役務の入札参加資格登録・変更の申請等及び口座登録は、インターネットによる電子申請に一本化しました。

<建設工事関係>

- 専門工事業種等の登録についても、インターネット申請で行います。
(登録が必要な工事がある場合)
- 受注希望工種の登録もインターネット申請化する予定です。

13

建設工事、測量・建設コンサルタント等入札参加資格申請には 以下の手順があります。

新規申請

初めて資格登録を行う方、現時点で資格登録のない方が申請する際に用いる機能です。

更新申請

既に資格登録している方が用いる機能です。通知済みのID・パスワードもしくは登録済みICカードが必要です。

業種(業務)追加申請

現時点で入札参加資格のある方で、来年度に業種の追加を行う方が申請する際に用いる機能です。

変更申請

申請情報(業者基本情報・業種情報・口座情報等)に対して変更を行う場合に用いる機能です。

重要!

更新申請を行うには事前に以下の情報が登録されているか確認をしてから行ってください。確認は「変更申請」からログインすることで行うことができます。

<登録が必要な情報> 本店(営業所)FAX番号、
本店(営業所)メールアドレス

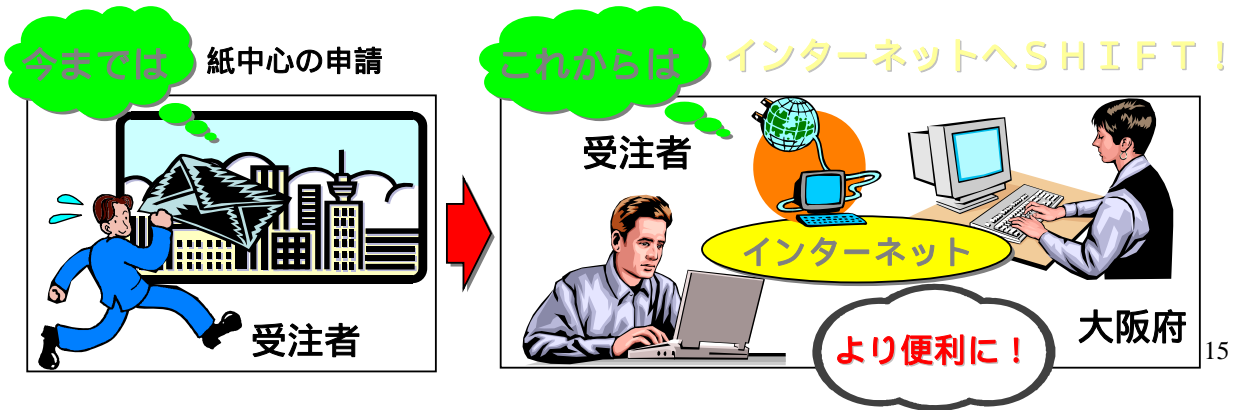
14

物品・委託役務関係入札参加資格申請には以下の手順があります。

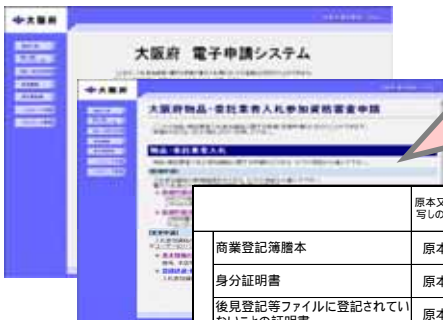
新規申請 これまで府の入札参加登録（建設工事等、物品関係、請負契約業務）のない方が資格登録する際に用いる機能です。

新規申請 既に資格登録している方が用いる機能です。通知済みのID・（資格登録済）パスワードもしくは登録済みICカードが必要です。

変更申請 申請情報（業者基本情報・業種情報）に対して変更を行う場合に用いる機能です。



必要書類の送付



入札参加資格申請を済ませられた方は必要書類を郵送する必要があります。

申請メニューの「郵送書類一覧」を選択すると、この一覧が表示されます。

	原本又は写しの別	法人の場合	個人の場合 (NPO任意含む)	提出部数	確認事項
商業登記簿謄本	原本			1	(発行日から3ヶ月以内)
身分証明書	原本			1	(発行日から3ヶ月以内)
後見登記等ファイルに登録されていないことの証明書	原本			1	(発行日から3ヶ月以内)
府税に関する納税証明書 〔府税に係る徴収金について未納の徴収金がない旨の証明書・府税事務所発行分〕	原本			1	(発行日から3ヶ月以内)
国税に関する納税証明書 〔消費税及び地方消費税に関する納税証明書〕	原本			1	(発行日から3ヶ月以内)
財務諸表 貸借対照表	写し			1	最近1年もの(半年決算の場合は2期分)
損益計算書	写し			1	
利益金(損失)処分計算書	写し			1	
免許・許可・認可等の証明書	写し			1	営業、業務をおこなう上で必要なもの。委託役務関係入札参加資格を申請する場合は、別紙「申請種別に関連する資格証明書等」を参照。(従業員の免許については、添付不要。)
障害者雇用状況報告書	写し			1	「障害者の雇用の促進等に関する法律」により事業主(常時雇用労働者数が56名以上)に義務化されている「障害者雇用状況報告書」の写し。
資格・免許取得者数申告書	原本	委託役務関係入札参加資格を申請する場合のみ		1	所定の用紙に記入してください。
設備機器保有状況申告書	原本	委託役務関係入札参加資格を申請する場合のみ		1	別紙「契約業種一覧表 委託役務関係」の種別コード「039, 040, 041, 042, 053」に申請する場合は記入例により作成してください。
契約実績申告書	原本	委託役務関係入札参加資格を申請する場合のみ		1	別紙「契約業種一覧表 委託役務関係」の種別コード「006, 076, 084」に申請する場合は記入例により作成してください。
ISO認証状況を証明する書類	写し			1	登録証及び付属書の写し。ただし、付属書がない場合は、登録証の写しのみ提出してください。

電子申請システム利用上の注意点

1 ID・パスワードが必要

- ・ 電子調達システムによる入札参加資格登録・変更、ICカード登録には、ID・パスワードが必要です。(大阪府に登録済みの電子入札用ICカードの利用も可能です。)

2 ID・パスワードの管理について

- ・ 各登録業者の方にID・パスワードをお渡ししています。
- ・ パスワードは、システムで変更ができますので、定期的に変更するなどの管理をしていただきますようお願いいたします。

3 使えない文字(外字)の運用

- ・ 電子調達システムはJIS第一水準及び第二水準の漢字での運用を行なっています。これらに該当しない「外字」については、適切な「当て字」を入力していただき、「当て字」欄を画面にてチェックしてください。

また、別途、契約局へ「外字届」の提出をお願いいたします。

17

電子入札による一般競争入札拡大

～大阪府は、平成19年4月から
電子入札による一般競争入札を拡大します！！

大阪府では、電子調達システムを活用し、建設工事、測量・建設コンサルタント、物品、委託役務関係業務を対象に、入札参加資格登録、入札・開札、契約手続の電子化を推進しています。今後とも、入札・契約のさらなる透明性・客観性、競争性の向上を図るため、入札・契約制度の改革を進めることとし、平成19年4月から、電子入札による一般競争入札を拡大します。

平成19年度から、大阪府の建設工事等の発注方法が大きく変わります。
大きく変わるのは・・・

「1,000万円以上の建設工事」・「物品・委託役務関係業務」の入札について、「指名競争入札」を廃止し、「一般競争入札」で実施します。

平成20年度には、全ての建設工事、物品・委託役務関係業務の入札を一般競争入札で実施します。

測量・建設コンサルタント委託は、一般競争入札へ移行できるものから切り替えます

これまでの紙入札を、電子入札に切り替えます。
一般競争入札は、電子入札で実施します。

18

一般競争入札の拡大に伴い競争入札参加資格登録を以下のとおり取り扱います。

建設工事競争入札参加資格登録関係

下記に登録されている場合は、一般競争入札(特定調達契約を除く。)に参加するための新たな登録は必要ありません。(ただし、登録の有効期限内に限る。)

- ➡ 平成19・20年度建設工事指名競争入札参加資格登録
(登録有効期限は平成19年4月1日から平成21年3月31日までです。)
- ➡ 平成18・19年度測量・建設コンサルタント等指名競争入札参加資格登録
(現在の登録有効期限は平成20年3月31日までです。平成20・21年度の登録は平成19年11月中旬頃から受付ける予定です。)
- ➡ 平成19年度経常建設共同企業体入札参加資格登録
(登録有効期限は平成19年4月1日から平成20年3月31日までです。)

19

委託役務関係競争入札参加資格登録関係

委託役務関係名簿に登録されている場合は、一般競争入札に参加するための新たな登録は必要ありません。(ただし、登録の有効期限内に限る。)
(登録有効期限は平成19年4月1日から平成21年3月31日までです。)

物品関係競争入札参加資格登録関係

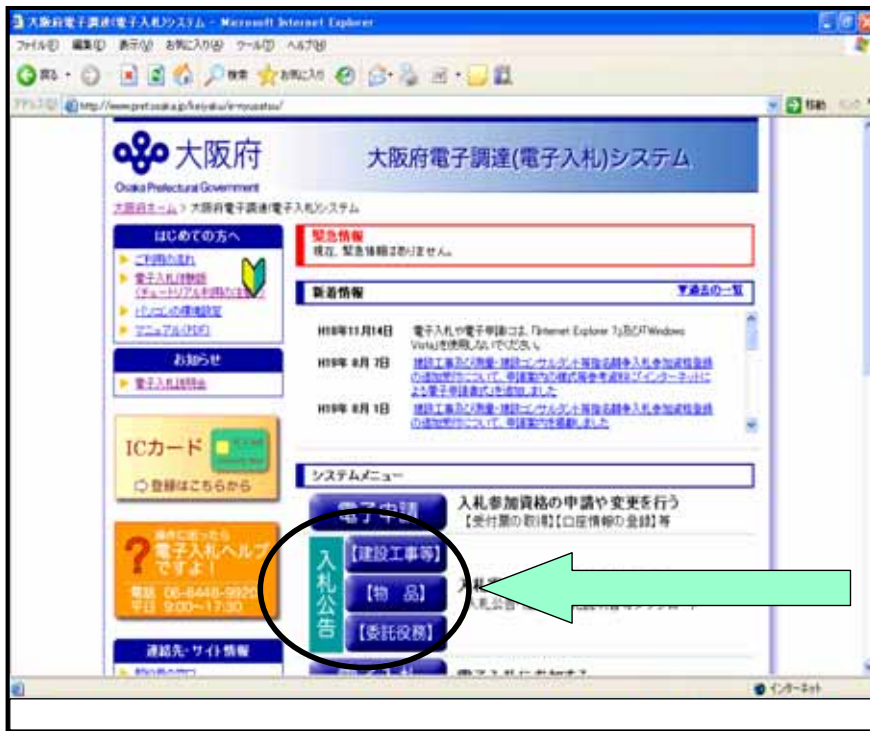
物品関係競争入札参加資格登録中、指名競争入札に登録されている場合は、一般競争入札に参加するための新たな登録は必要ありません。(ただし、登録の有効期限内に限る。)
(登録有効期限は平成19年4月1日から平成21年3月31日までです。)

- ➡ 発注案件ごとの一般競争入札告示において、参加資格で規定される契約種目について、平成19・20年度物品・委託役務関係競争入札参加資格者名簿中、指名競争入札の当該契約種目に登録されている者は、現行の登録のままで、一般競争入札に参加できます。ただし、特定調達契約に係る一般競争入札参加資格登録については、現行どおりの取り扱いです。

20

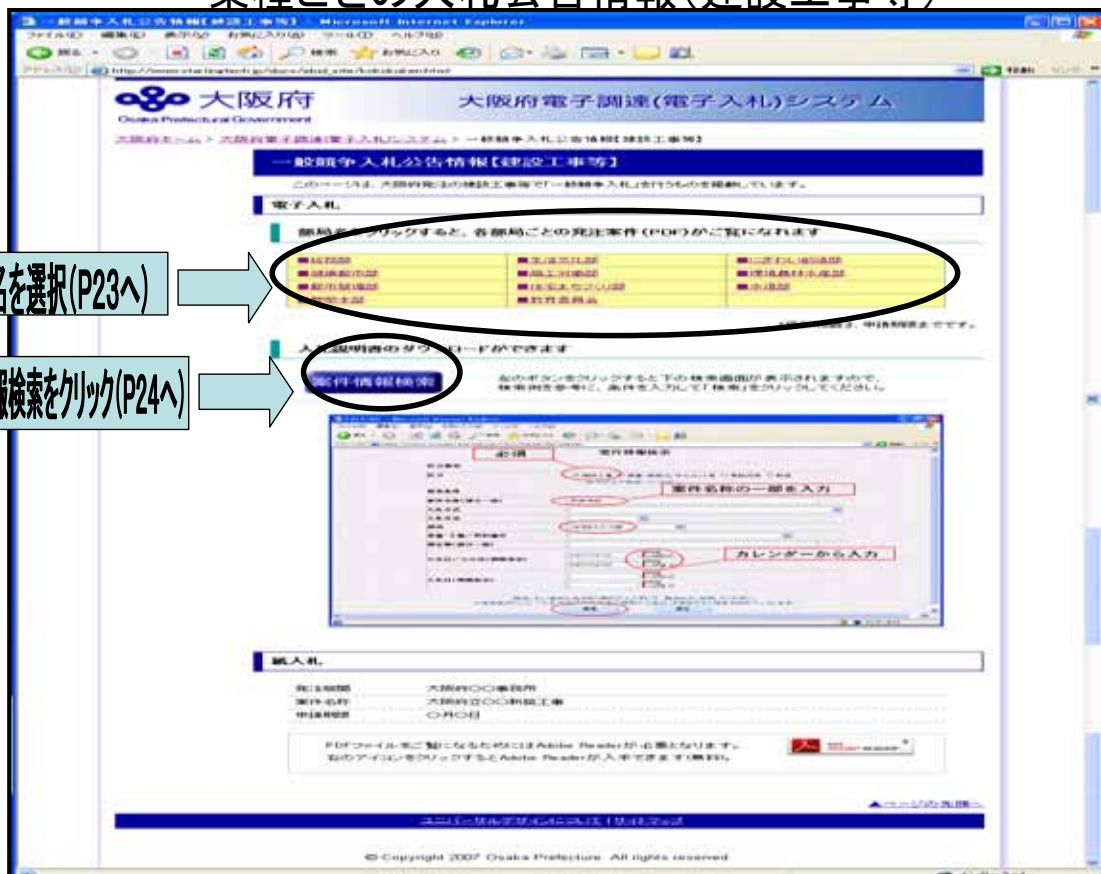
インターネットでの案件情報等公開について(案件情報)

大阪府電子調達システムホームページ



「入札公告」の業種を選択(P22へ)

業種ごとの入札公告情報(建設工事等)



部局名を選択(P23へ)

案件情報検索をクリック(P24へ)

部局ごとの発注情報

※予定価格については、あくまで目安ですので、必ずシステムで確認してください。

発注所属	案件名称	所在地	業種	予定価格(税抜)円※	公告日	申請期限
8月1日公告分						
〇〇課	〇〇〇工事	△△市△△	電気通信工事	53,480,000	2007/8/1	2007/8/9
7月25日公告分						
〇〇課	×××工事	△△市〇〇	建築一式工事	43,690,000	2007/7/25	2007/8/2
〇〇課	◇◇◇工事	〇〇市〇〇	土木一式工事	20,380,000	2007/7/25	2007/8/2
〇〇課	□□□工事	〇〇市××	管工事	45,290,000	2007/7/25	2007/8/2
〇〇課	☆☆☆工事	××市××	塗装工事	21,780,000	2007/7/25	2007/8/2
〇〇課	◎◎◎工事	××市△△	電気通信工事	44,920,000	2007/7/25	2007/8/2

23

案件情報検索画面

案件情報検索

区分指定
 建設工事 測量・建設コンサルタント等 委託業務 物品
 区分は必ず指定してください。

検索条件
 発注年度: []
 案件名称(部分一致): 東大阪 ← 例「東大阪」を入力
 入札方式: []
 入札方法: []
 発注部局: 住宅まちづくり部 ← 例「住宅まちづくり部」を選択

 発注事務所・課: 住宅まちづくり総務課
 居住企画課
 旧総合計画課
 市街地整備課

予定価格
 []円以下(税抜き) []円以下(税抜き)
 []円以上(税抜き) []円以上(税抜き)

業種・工種/契約種目: []

所在地(部分一致): []

公告日/公示日(期間指定)
 2007/05/31 から ← 2007年5月31日を指定
 2007/05/31 まで

入札日(期間指定)
 []から []まで

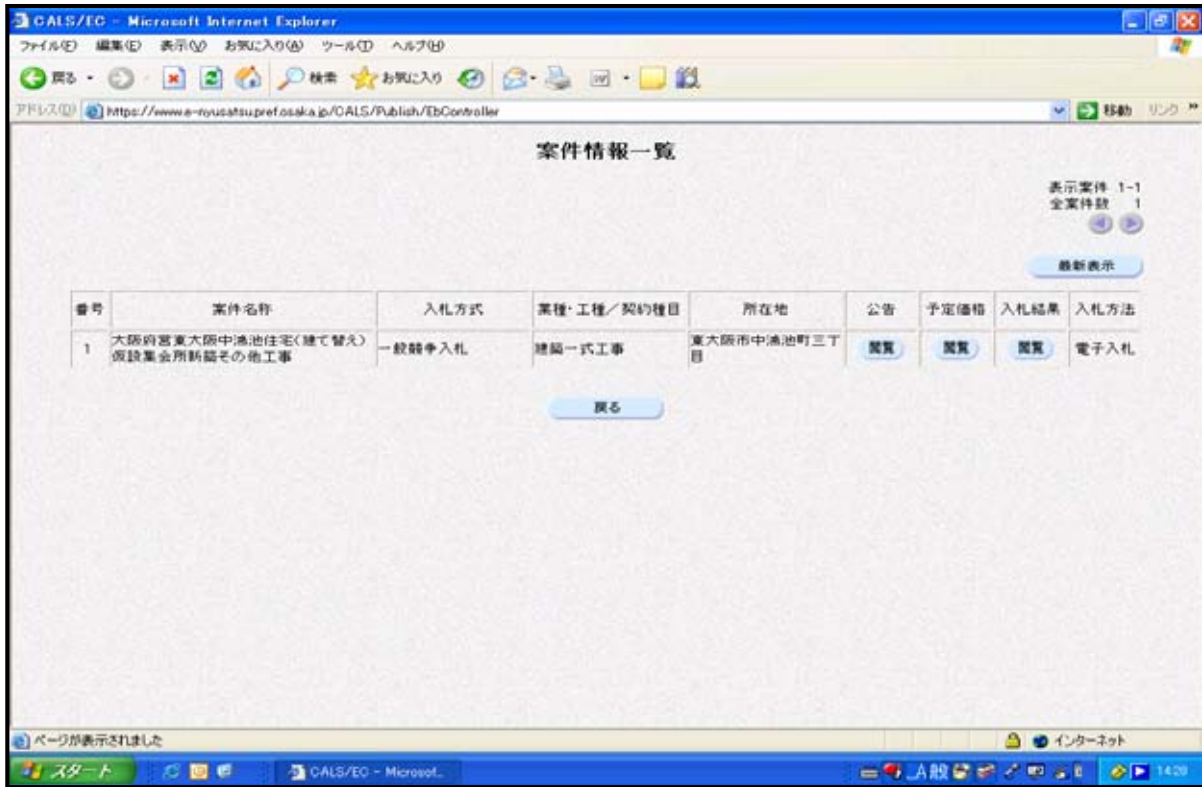
注意事項
 「発注事務所・課」を指定した場合、紙入札の案件は検索できません。
 「発注事務所・課」では、検索できない場合があります。
 例: 〇〇室△△課の場合は、〇〇室を入力してください。
 「予定価格」は、半角数字で入力してください。

検索をクリック(P25へ) →

P26参照
 P27参照

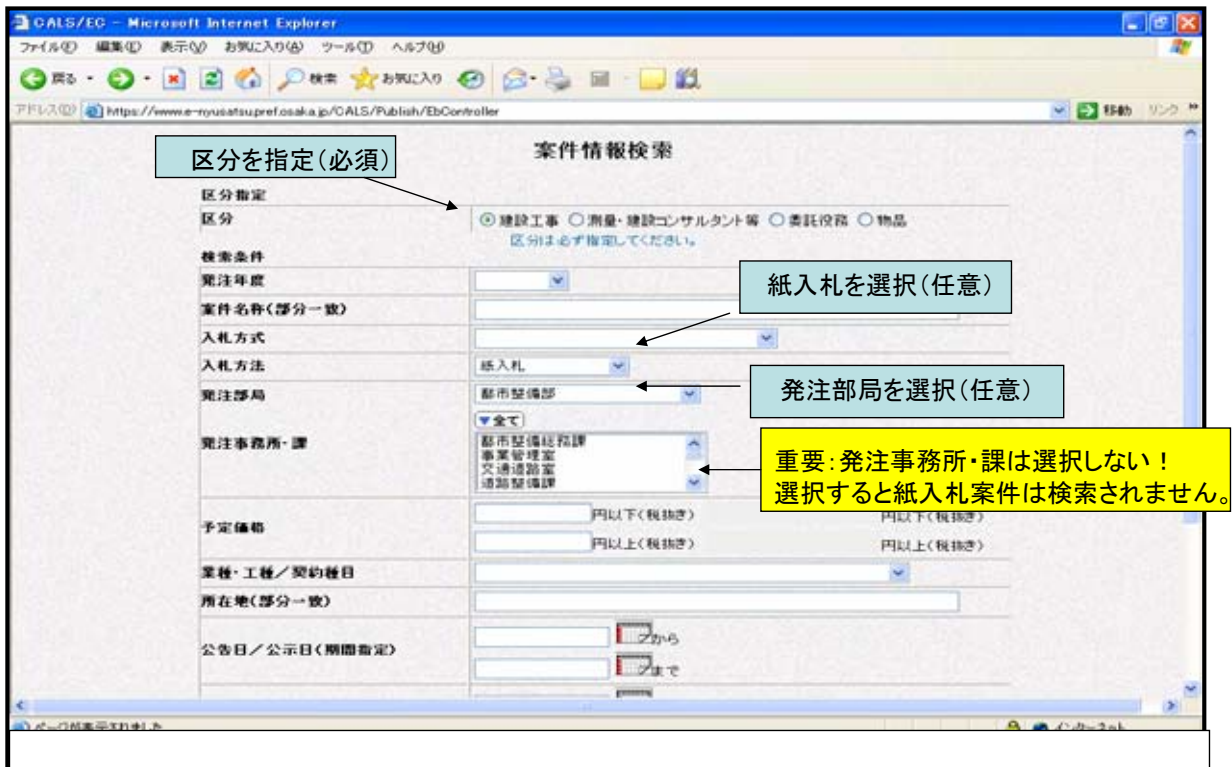
24

案件情報一覧



25

紙入札案件を検索する場合の注意事項



26

注意

〇〇室〇〇課の場合は〇〇室を選択！

案件情報検索

区分指定
区分 建設工事 測量・建設コンサルタント等 委託役務 物品
区分は必ず指定してください。

検索条件
発注年度
案件名称(部分一致)
入札方式
入札方法
発注部署
発注事務所・課
予定価格

業種・工種/契約種目
所在地(部分一致)
公告日/公示日(期間指定) から まで

例
住宅まちづくり部 公共建築室 一般建築課
の場合は、「公共建築室」を選択

予定価格を入力する場合は半角数字で入力

27



電子調達QA

Q1 パソコンやシステムの操作に不安がありますが、サポートはありますか？

A1 大阪府電子調達(電子入札)システムのホームページをご覧ください。

(<http://www.pref.osaka.jp/keiyaku/e-nyusatsu/>)

操作マニュアルやFAQ(よくある質問)を掲載しています。

「電子入札ヘルプですよ!」に相談することもできます。

TEL 06-6448-9920 平日9:00~17:30

Q2 これまで電子入札の経験がないのですが、体験できるような機会がありますか？

A2 大阪府電子調達(電子入札)システムホームページ上の「電子入札体験版」で体験することができます。

Q3 システムの利用時間は？また、タイムアウトはありますか？

A3 入札説明書等の質問・回答、入札の参加申請、設計図書の交付や質問・回答、入札書の提出等は日時が定められていますので、入札説明書や発注概要書で確認しておいてください。また、システムのタイムアウトはログイン後1時間(延長・一時保存機能はなし)です。

Q4 パソコンの調子が悪くなったり、通信状況によってシステムに入れなくなったらどうしたらいいのですか？

A4 修理等に時間がかかる場合は、契約局にご連絡いただいた上で、ICカードと入札書提出時に添付する内訳書等のファイルをご持参ください。契約局に備えていますサポート用のパソコンから入札を行ってください。

28



電子調達QA

Q5 国土交通省で利用しているICカードで大阪府の電子入札に参加できますか？

A5 参加できます。他府県や市町村で実施しているコアシステムの電子入札にも参加できます。ただし、お持ちのICカードを大阪府電子申請システムに登録をする必要があります。

Q6 ICカード登録は、いつすればいいのか？

A6 ICカードを取得されればいつでも登録することができます。なお、ICカード登録からシステムに反映されるまで30分程度必要になりますので、電子入札に参加される場合は、余裕をもって登録されることをお勧めします。

Q7 建設工事の条件付き一般競争入札とは、どのような入札参加条件を設定されるのでしょうか？

A7 現在のランク(等級)を維持し、これまでと同様に地域要件、発注部局ごとの一者一工種などを主な条件として設定します。C・Dランクの方については、地域性を考慮した入札参加条件を設定します。なお、その他の詳細な条件については、入札案件毎に設定しますので、入札情報等で確認いただくこととなります。

29

□ 各種の手続き、入札情報などのご案内は、
大阪府電子調達システムホームページに掲載しています。

(<http://www.pref.osaka.jp/keiyaku/e-nyusatsu/>)

□ 電子入札に関する相談(システム操作や機器の設定等)は、
「電子入札ヘルプですよ!」にお問合せ下さい。

06-6448-9920 受付時間: 平日9:00~17:30

— お問い合わせ先 —

大阪府総務部契約局 (TEL(代表):06-6941-0351)

大阪市中央区大手前2丁目

建設工事の資格登録に関する事	契約第一課	業務管理・制度企画 G	内 5 3 5 9
建設工事の入札・契約に関する事	契約第一課	建築入札契約 G	内 5 3 3 5
		土木入札契約 G	内 5 3 3 6
物品・委託役務業務の資格登録に関する事	契約第二課	調整 G	内 5 3 4 4
物品・委託役務の入札・契約に関する事	契約第二課	物品入札契約 G	内 5 3 4 7
		委託入札契約 G	内 5 3 4 5

30